

平成24年9月吉日

平成24年度 日本水治運動療法協会
前期（4月～9月）事業活動結果報告

（はじめに）

平成24年5月24日 水野理事長が突然の緊急入院、当初は「肺ガン」の疑いがあり、3週間に亘る抗生新薬を8時間/日投与し、炎症の進行は治まり回復に向って、その後2週間のリハビリを経て7月29日に退院致しました。

この間、理事長が行って来ました全ての業務を中止させていただき、更に一部の業務及び活動を削除スリム化を図り、理事長自身の健康と体力づくりに万全を尽くすことにさせて頂きました。また、退院後における通常業務への復帰及び平常化にめどがつかいましたが、皆様へのご挨拶が大変遅くなってしまったことを深く陳謝すると共に、この紙面をお借りして会員各位並びに関係各位に対し深くお詫び申し上げ、厚く御礼申し上げます。

さて、今回突然の会報通知となりましたが、当協会における事業及び活動は例年通り実施させて頂きましたので、ここにご報告申し上げます。

NPO 法人
日本水治運動療法協会
理事長 水野 加寿

記

1. 平成24年度 前期（4月～9月）事業活動実施結果報告

1) 港区立障害保健福祉センター事業活動

(1) 港区障害者自立訓練サービスプログラム

(1期15回 3期/年 毎週火曜日 利用者数7名～8名/期)

※水治運動療法士派遣委託業務：平成24年度（辞退）

(2) 港区障害保健福祉センター自主クラブプログラム

OBの会 セプテンバークラブ 会長 前川 武治

(通年制 4回/月 毎週水曜日 会員数：16名～20名)

※水治運動療法士4名 ボランティア指導者5名

脳卒中クライアントを中心に股関節・膝関節症のクライアントが毎回/約50分の水中運動訓練を行っています。

2) 城西大学水泳部水中運動リハビリテーション研究室

(1) 水治運動療法研究活動事業プログラム

(通年制 4回/月 毎週月・木曜日 会員数：8名)

※クライアントは8名で、脳卒中2名、パーキンソン症1名・ダウン症1名
先天性脳性マヒ児1名・腰痛症2名・股関節症1名

但し、水野理事長が面接、個人指導を行っていますので、新規会員は全て予約制です。

(2) スイミングクラブジェル水戸会員サービスプログラム

(通年制 4回/月 毎週金曜日 利用者数：12名～26名)

※フリー会員を対象としたサービスプログラム：平成24年度（辞退）

3) 坂戸市・城西大学協同プロジェクト

(大学連携地域活性化支援事業)

平成24年度 第1期「水中リハビリ運動教室」

- ①主催 坂戸市健康増進部健康政策課
- ②協賛 城西大学
- ③協力 NPO 法人日本水治運動療法協会
坂戸市高齢者福祉課・障害者福祉課・健康増進センター
坂戸市水泳連盟
- ④期日 平成24年5月～7月(7回)
内訳：5月17日・24日・6月7日・14日・21日・28日・7月5日
時間：毎週木曜日 午前9時30分～午後12時30分
- ⑤会場 坂戸市健康増進センター(サンテ坂戸)
(25m×6コース 水深1.1m～1.2m 障害者スロープ有)
- ⑥参加 参加者数29名 内訳：男子11名 女子18名
性別・年齢区分別人数

年齢区分	男子	女子	計
(人数)	(11人)	(18人)	(29人)
55～59	1人		1人
60～64	3人	4人	7人
65～69	4人	6人	10人
70～74	2人	4人	6人
75～79	1人	2人	3人
80～84		2人	2人

グループ別・継続回数 グループ別・病名

回数	AG	BG	CG	病名	AG	BG	CG
人数	10人	9人	10人	人数	10人	3人	2人
5回	3人			脳性	4人		
4回	3人	1人		腰痛		1人	2人
3回	1人		1人	股関節	2人		
2回	1人	1人		膝関節	2人	1人	
初回	2人	7人	9人	その他	2人	1人	

4) 平成24年度 支部事業活動報告

(1) 茨城県支部 餅 とも子支部長(守谷二三ヶ丘SS支配人)

障害者水泳教室：身体障害者コース 1コース/4回/月 毎週土曜日2名

知的障害者コース 2コース/4回/月 毎週土・日曜日16名

※ ダウン症3名・発達障害7名・統合失調2名・その他2名

同教室開設後約18年を経過していますので会員の年齢層が上がり、社会人として就労する会員が増加して来ました。

(2) 埼玉県支部 志村 学支部長(JP スイミングカレッジ城西大学)

障害者水泳教室：身体障害者コース 1コース/4回/月 毎週土曜日6名

知的障害者コース 2コース/4回/月 毎週土・日曜日32名

※ ダウン症6名・発達障害18名・統合失調4名・その他4名

同教室開設後約23年を経過していますが会員の就業による退会者も近年増え

続けてはいますが、そのマイナス分を補充する新入会者も増えています。従って、同教室の在籍者数は常に35名から46名です。

- (3) 群馬県支部 狩野 貢行支部長 (JPAC 江木スイミング教室)
 障害者水泳教室 : 身体障害者コース 1コース/4回/月 毎週土曜日 4名
 知的障害者コース 2コース/4回/月 毎週火・木曜日 32名

※ ダウン症6名・発達障害18名・統合失調4名・その他4名
 脳性マヒ児については県立特別養護学校において熱心に水泳指導が行われています。また、当スイミング教室は約10年前に開設した新施設でもありますので、まだまだ知名度という点においては低い。

- (4) 静岡県支部 長田 佐智子支部長 (県 富士水泳場)
 身体障害者教室 : 水治運動療法コース 1コース/4回/月 毎週水曜日 11名
 脳卒中8名・脊損1名・その他2名

※ 4年前(平成21年)に県営のオリンピックプール(県立富士水泳場)の飛び込みプール(昇降床式)をお借りして、3名の脳卒中クライアントへの訓練指導を始めましたが、その後(財)富士脳障害研究所附属病院のご協力を得て、現在では脳卒中クライアントを中心に脊損・股関節症クライアントを含め12名がプールで訓練を行っております。また11名のボランティア指導者の皆様にご努力を得てマン・ツーマン指導が行われ、指導者研修会も月に1回定期的開催しています。

2. 平成24年度 前期水治運動療法士養成講座開設結果報告

- ①期日 平成24年8月25日(土)～28日(火):4日間集中講座開設
 ②主催 NPO 法人日本水治運動療法協会
 事務局:埼玉県坂戸市けやき台1-1城西大学総合体育館内
 ③主管 日本水治運動療法協会 九州支部
 福岡県糟屋郡久山町1095-1 福岡ディサービス TORIUS
 TEL 092-957-5757 FAX 092-957-5758
 ④会場 福岡ディサービス TORIUS (水治運動療法専用室内温水プール 25m)
 ⑤受講者 6名(理学療法士3名・介護士2名・水泳指導者1名)
 ⑥タイムスケジュール:カリキュラム

講座開設日	9:40～	11:10～	12:30	13:30 実技	16:00～
第1日目 8月25日(土)	学科-1 療法概論	学科-2 リハビリ	昼食	実技-1※ 入水・インリ-	学科-3 教育心理
第2日目 8月26日(日)	学科-4 水の特性	学科-5 トレーニング	昼食	実技-2 立位・歩行	学科-6 習慣病
第3日目 8月27日(月)	学科-7 脳卒中	学科-8 腰・膝痛	昼食	実技-3※ ストレッチ・リラックス	学科-9 水治療法
第4日目 8月28日(火)	学科-10 リハビリ	学科-11 効果測定	昼食	学科テスト (小論文)	

※実技実習1※及び実習3※については、クライアント8名～12名に入水していただき、実際に実技指導を実施した。

※履修取得科目及び単位数

- 1、学科数:11科目 30単位 2、実技数:3科目 12単位 計14科目 42単位
 3、卒業論文 ①提出日(締切日)平成25年 8月末日
 ②卒業論文発表 平成25年11月初旬
 4、合格決定通知 平成26年 3月末日

3、平成24年度 新規研究事業活動報告

平成24年7月、南国九州福岡の地に日本で最初の「サービス型水治療法訓練プール」が完成しました。そして、7月18日（水）から21日（土）の3日間（午前の部、午後の部 施設内覧会を開催したところ県内のケースワーカー及び看護師・介護士約362名の方にお集まりいただきました。内覧された多くの皆様からご質問を受けたのが、やはりサービスプログラムシステムの一つとして導入された「プールリハビリ」についてでした。

- ①名称 福岡サービス TORIUS
- ②所在 〒福岡県糟屋郡久山町1095-1
TEL 092-957-5757 FAX 092-957-5758
- ③施設 2F：エレベーター・整体ルーム・多目的ホール（現在24種類のゲーム機器が設定）・トレーニングルーム・カラオケルーム・レストラン・お風呂・スタッフルーム
1F：フロント・ギャラリー・ロッカールーム（男女）・サウナルーム・ジャグジーシャワールーム
※ 室内温水プール（25m×6コース・水深1.1m～1.2m）
 - ①水治療法専用コース（25m×3コース）
入水スロープ・水中階段（固定）・水中可動式ベンチ（新開発）
水中可動式バー（新開発）
 - ②水中運動自主トレーニングコース（25m×3コース）
- ④トランス 障害者用マイクロバス2台・障害者用ワゴン4台・その他2台
- ⑤スタッフ 社会福祉士1名・理学療法士2名・鍼灸師1名・看護師4名
運動療法士2名・その他6名 計16名

※日本水治療法協会とアドバイザー契約、運営システム・管理システム及び人材の育成に貢献している。

4、平成24年度 学会論文発表及びシンポジウム開催報告

1) 学会論文発表報告

- ①日本教育情報学会 H.24.5.17-18 立教大学
テーマ：水治療法による水治療法講座開設におけるビジネスモデルの創造
- ②情報文化学会 H.24.10.6-7
テーマ：社会福祉リハビリ学習訓練 ICF 社会モデルにおけるスペルマ（教育情報）の方向性について
＝ 坂戸市・城西大学共同プロジェクト「水中リハビリ運動教室」を中心に ＝
- ③日本水泳・水中運動学会 H.24.10.20-21
テーマ：社会福祉健康文化 ICF 社会モデルにおける
オックスフォード・スケール（Oxford Scale 1978）
「徒手筋力テスト評価法」に基づく「水中でのスケール修正」に関する一考査

2) シンポジウム及び3部連合研究会開催報告

昨年（平成23年11月）第1回目の「3部連合研究会」が港区障害保健福祉センターで開催され、当協会も一つの部会として参画し、駒井順子先生の基調講演を始め5名の水治療法士による卒業論文が発表され、他の部会から期待を寄せられました。そして今年度も下記の要領にて、第2回、3部連合研究会が開催されます。

- ①主催 情報文化学会関東支部研究会（医療科学研究部会）
日本水治運動療法協会（科学技術研究部会）
日本コミュニケーション教育学会
- ②日時 平成24年11月3日（土）午前10時から午後5時
- ③会場 港区立障害保健福祉センター
（6F：多目的ホール・7F：竹芝ホール）
- ④参加料 会員（無料）・一般（2,000円）
- ⑤プログラム：タイムテーブル（案）

タイム / 会場	7F 竹芝ホール	6 F 多目的ホール
9:30	受付	
10:00~10:30	1) Oxford Scale 1978 「水中でのスケール修正」に関する一考査 水野 加寿 城西大学	①※情報文化学会 コミュニケーション教育学会 (研究論文発表)
10:30~11:00	2) 福岡デイベイス TORIUS 水中リハビリ導入への一考査 理学療法士	②
11:10~12:00	3) 交通事故・意識障害、四肢麻痺の我が子と闘った3年間の水中リハビリ 九州福岡市	③
13:00~14:00	※午後からは6F 多目的ホールにて連合研究発表となります。	4) 「水中リハビリ運動教室」の評価と課題 坂戸市健康増進部
		⑤ ⑥ ⑦
		⑧15:50~16:20 (終了)

5、平成24年度 後期水治運動療法士養成講座開設

- ①期日 平成24年12月23日（日）～26日（水）：4日間集中講座
- ②主催 NPO 法人日本水治運動療法協会
事務局 埼玉県坂戸市けやき台1-1 城西大学内
JP スイミングカレッジ
- ③対象 SC コーチ・理学療法士及び福祉関係者
- ④定員 20名
- ⑤参加費 12,000円（会員無料 テキスト代3,000円）
- ⑥参加申込み 住所・氏名・年令・連絡先をご記入の上、FAXにてお申込み下さい。
参加費及びテキスト代につきましては、当日お持ち下さい。

日本水治運動療法協会事務局
TEL049-286-4628
FAX049-287-2372